

令和7年度 近畿地域未来につながる持続可能な農業推進コンクール

(有機農業・環境保全型農業部門)

適材適所で導く有機農業の担い手づくり

なりたふあーむ

成田ふあーむ

大阪府能勢町

主な取組

成田ふあーむ代表 成田周平氏は、能勢町内の有機農家で研修を受けた後、平成24年に独立就農、その翌年には、有機JAS認証を取得。現在、250aの面積で有機野菜等の生産を行っている（有機JAS認証取得189a）。その他、土壌診断に基づく施肥設計や耕畜連携による地域循環型農業にも取り組んでいる。

独立就農後から、有機農業を志す就農希望者の研修を実施。令和5年度からは大阪府とJAグループ大阪が主催する大阪産（もん）スタートアカデミーの「有機農産物アカデミー」で講師を務める。さらに、大阪府の若手普及指導員の研修も積極的に受け入れ、有機農業の指導者の育成も行っている。

令和3年に立ち上げた「のせすく（能勢×サブスクリプション）」は、能勢町の有機農業者と消費者を繋げるCSA(地域支援型農業)型の販売モデルであり、消費者の有機農業への理解の促進だけでなく若手農業者の販路確保・経営安定に寄与している。



農林水産省
近畿農政局